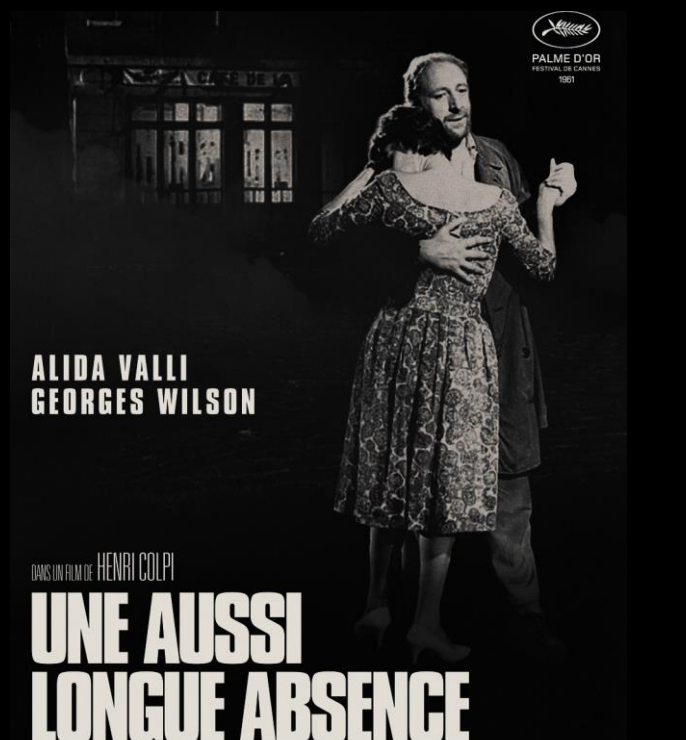


鎌倉映画茶論【かくも長き不在】

「カフェサンスーシ」映画鑑賞の集い

名作は何度見ても新たな発見と感動を与えてくれます



4月19日(木)

16時より無料上映

『第三の男』のアリダ・ヴァリ主演の感動作品

於：カフェサンスーシ
(鎌倉雪の下3-10-23
清泉小正門前)

要予約 0467-23-7223

毎月第三木曜16時～感動の名画・永遠の名優と共にお過ごし下さい

～ 作品紹介 ～

1960年(昭和35年) 仏 アンリ・コルビ監督 98分

テレーズ(アリダ・ヴァリ)は、セーヌ河岸に近い古い教会のカフェの女主人。しっかりものと評判高く女盛りを独り身で過した彼女も。運転手のピエール(ジャック・アルダン)の親切にほだされるのも無理からぬことだった。夫アルベールは十六年前ゲシュタポに捕えられ消息を絶った儘帰らない。そんなある日、朝と夕方、店の前を通る浮浪者(ジョルジュ・ウィルソン)の姿が夫に似ているのに気づき、ある暮れ方、手伝の娘に男を導き入れさせ、物陰で男の言葉に耳を傾け、記憶を喪失したのだという男の言葉に、疑念は確信に変わっていった。アルベールの叔母と甥を故郷から呼び寄せ、記憶を呼び戻そうとするが失敗する。ある夜、男を招いて二人だけの晩さんとダンス、幸福だった頃の記憶が蘇った彼女の眼にはいつしか涙が光っていた。背を向けて立ち去ろうとする記憶を失った男に、思わず「アルベール！」と彼女は叫ぶのだった！ カンヌ映画祭グランプリ受賞作品！